月イチ 2009年6月 第14号
お客様お役立ち情報誌
おいらの版
Vol.14

朝礼コンテストに参加しました。

アキラのひとり言

小社も朝礼を取り入れて、約二〇年ほど経ちます。その間どうしても朝礼がマンネリ化してしまうので、幾度か改善を試みて来ました。

はじめの頃はどうしても私の思いが強く出てしまい、話が長くなりすぎて社員の皆からすれば、また社長の長い話が始まったとの思いを強くさせていた朝礼をやっていました。そんな朝礼ですので、経営理念の斉唱や挨拶の実習にしても、今一つなにか気乗りのしない、"ピリッと感"に欠けた朝礼を繰り返していました。

4～5年に一度はもっと内容のある朝礼にしようと、あれこれ考えて見直し実践するのですが、あまり代わり映えのしないものでした。いま思えば**朝礼そのものの意義を絞り込み、目的を明確にすることもありませんでした。あれもこれも欲張ってやっていた事で、結果としてあまり意味のない朝礼になってしまっていたのだと考えています。**

朝礼コンテストの誘いを受ける。

1ヶ月ほど前に、私が入会している倫理法人会の委員長さんから、「活力朝礼」のコンテストがあるから、会を代表して参加してみないかとのお誘いがありました。私は入会してまだ2年も経っていないし、会が奨励する「活力朝礼」には程遠い朝礼をしているのでと、お断りを致しました。

しかし再度誘っていただいたので自信はなかったのですが、お受けする事に致しました。このままでは会社がジリ貧になり、何とかしなければと考えていた矢先だった事もあり、会社を変える良いチャンスになるかもしれないと感じたからです。

さっそく、次の日に「活力朝礼」のコンテストに参加する事を、幹部の皆に伝えました。どのような反応が返ってくるか少し心配でしたが、受けて来たからには仕方がないからやりましょうと言う事になりました。この時点では私の顔をつぶす訳には行かない程度の消極的考えで、まだ幹部のモチベーションはあまり高いとは言えませんでした。

しかし有難い事に、会から激励の席を設けていただいたり、またご指導を頂く事で幹部の心にやっぱりやらねばならないと、気持ちに火を付けさせていただく事が出来ました。

後での話しですが社長に言われた時は、「また社長は余計な事を引き受けてきた」と思っていたそうです。しかしやる限りはしっかりやって、良い朝礼が出来る会社になって行こうと考えるようになったと言ってくれました。その話を聞き私は本当にうれしく思いました。それからコンテストの日まで、約二週間の特訓が始まる事になりました。

心で感じ学ぶ素晴らしさ。

さて、「活力朝礼」のねらいは、企業とは人間の集団であり規則やマニュアルだけでは、とうてい持っている能力の半分も動きません。だから社員の皆が活き活きと働き、企業の心や意志を共通認識として自ら行動し、それが社風となり人的質を向上させる事にまで繋がることを、目的としているとの事でした。

約二週間の特訓を一緒にやる中で私は少しずつですが、元気の良い大きな声が出てきたり、挨拶の形が整ってきたり、全員の気持ちが揃ってきたりと、頭の中で考えていただけでは到底味わえない、まさに「活力朝礼」のねらい通りの、素晴らしい体験をする事が出来た二週間となりました。

お陰さまで当日は特訓の成果を発揮する事が出来て、準優勝に輝く事が出来ました。心から委員会の皆様のサポートに、御礼を申し上げたいと思います。

約二週間という短い期間でしたが、幹部の皆が一つの目的に向かって心を合わせ、力を出し切って真剣に実践する事が出来た事は、何者にも変えられない信頼と連帯という、素晴らしい宝ものを頂戴したと思っております。

今回この体験を通して私自身が学ばせていただいた事は、①に、今までの理屈っぽい自分は、如何に人生を楽しまずに狭く生きて来たかという事でした。②に、如何に物事に対して考えすぎて、初めの一歩が踏み出せない自分であったかという事でした。そして③に、身体を使って理屈抜きで精一杯仲間の皆と実践する事が、こんなに清清しく気持ちの良いものなのかという事でした。

言ってみればこの事はすごく当り前の事かもしれません。でも**大切な事は、そんな事は当然わかっていると頭で理解している自分と、実践して心で感じ理解出来た自分とでは、おのずとその学びの深さも幅も大きく違うという事。そして、実感と現実を実際に肌で体験する大切さを、心から認識出来たと言う事**です。

人は年齢を重ねるたびに、感動出来なくなる動物といわれています。感動できる自分の心を大切にしたい。その為にも感動できる環境に自分を置き続ける事が、如何に大切な事であるかと強く考えさせられました。

先月号でも書きましたが、一〇〇年に一度の大不況で今は大変な時期ですが、大変とは大きく変わると書きます。これを機会に活力朝礼を全社で実践して大きく会社を変えたいと思います。そして心で感じる事が出来る自分たちを大切に育て上げ、もっと明るく活力溢れる会社に成長させて、もっともっとお客様のお役に立つ事が出来る会社にして参りたいと考えております。

今後ともどうぞご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

発行責任者／及川 明
〒980-0011 仙台市青葉区上杉2丁目9-23
Tel.022-225-2493 Fax.022-225-2488
E-mail:mail@act-jpn.co.jp http://www.act-jpn.co.jp

発行／株式会社アクトジャパン

あなたの会社の販促応援団

アキラの 愛コトバ

アクトジャパンの今月のテーマである「愛」に関するあらゆる言葉・格言を紹介します。

愛の反対は
憎しみではなく
無関心である。
マザー・テレサ

次回もお楽しみに。

今月のラインナップ … アキラのひとり言／温故知新（G. クーパー）／伝えるって難しい／ものも言いようで角が立つ？／広告道場レポート／ぶらり実家の旅／社員への10の質問／今月の運勢他

アクトジャパンのシャインさんへの10の質問。

こだわりをもって、がんばります。

佐久間卓也さん
インターネット事業部（入社10年目）

今回はインターネット事業部課長、佐久間卓也さん。いつも元気ハツラツな佐久間さんにいろいろなことを質問してみました。

Q. アクトジャパンはどんな会社ですか？会社のことでおもしろエピソードはありますか？

普通じゃない会社。とにかく社長が元気です。そしてすごく親しみやすい社風で、すごくアットホームな会社だと思います。

何年か前にGWに同期の元社員と先輩社員の実家（山形）に突然遊びに行ってご馳ちそうになったこともあるくらいです。

Q. 他の社員の方を一人紹介して下さい。それはあなたにとってどんな人ですか？

デザイン部の武田課長。アクトジャパンに就職するきっかけをくれた人です。学生時分に就職への不安や悩みを抱えていて、先輩として先に壁にぶつかったことを教えてくれたんです。その時すぐに「ああ、この会社に入りたい」と思いました。武田課長がいなければ私はきっと他の会社に入っていたと思います。このことを話すと本人は謙遜してますけど…。（笑というわけで次号は武田課長、よろしくお願いします）

Q. 過去にやらかした失敗談を教えて下さい。

インターネット事業部ができて、1年目のとき、大手某企業のお客様との打ち合わせの時間を間違えて、ひどく怒られたことがあります。

あと、お客様からお誘いを受けた新規開拓の飲み会で、上司が遅れてくることを聞いていたので、待たずに会を始めてしまって、後でお客様に遠まわしに注意されたこともありました。

それと、3社共同で進めていた事業で工事途中に立ち会った際、私の部下（もうやめてしまった当時入社したての新人が、私や私の上司のお許しもなく他社のプロジェクトリーダー（今は部長）にお昼を食べていかないかと直訴したことがありました。すぐに叱りましたが、今でものことをたまに笑い話で言われますね。あ～あの時は本当にびっくりしました。

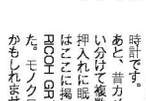
Q. 尊敬する人、あこがれの人は誰ですか？

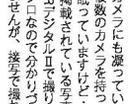
決断力があって、自分に厳しく、仕事ができる人。全身にみなぎるパワーを持って精神的にも戦略的にも人間として器が大きい人。走・攻・守の三拍子が揃っている人。自分に誇りを持って仕事をしている人など。自分にない部分ばっかりですけどね。

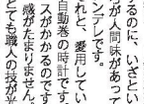
Q. 生きる上でこれだけはぜったい欠かせない大切なモノやコトは何ですか？

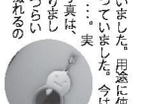
人との関わり。自分一人では生きていてもつまらない。自分に自信がない分、周りと関わっていないと楽しくないんです。みんなのお客様や会社の仲間がいるからこそ自分の能力も発揮できたり、誘められたりするのだと思いますが…。

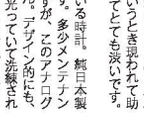
Q. いちばん好きなモノ、コトは何ですか？

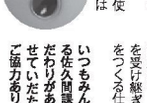


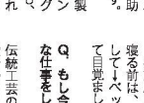


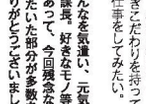


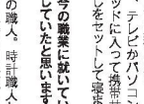








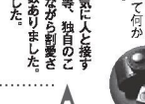


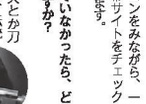


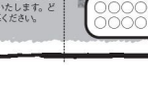
自動車の時計です。多少メンテナンスがかかるのですが、このアナログ感がたまりません。デザイン的にも、とても職人の技が光っていて洗練されていてかっこいいとともにお気に入りの時計です。

あと、昔カメラにも凝っていました。現役に使用されている写真は、PICOT（ピコ）デジタルIIで撮りました。モノクロなので分かりづらいかもしれませんが、後ろで揺れるチャーミングですね。なので、一番好きなアニメは何というても「ルパン三世」です。特に「次元大介」が好きで、口数が少なく、はじめはバカにし反抗するのに、いざというとき頼われて助けるところが人間味があってとても渋いです。いわゆるツンデレです。

それに、愛用している時計、鯛ヒラ製







Drコパの風水による 今月の運勢

一白水星
S11 子、S20 酉、S29 午、S38 卯、S47 子、S56 酉、H2 午 生まれの人

大きな勝負に勝てる運気

入浴で厄をしっかり落とし、勝負に勝つ環境を。観葉植物やゴールド、赤いもの、丸いものを置いて運を強化。財布の中は綺麗にして。 **ラッキースポットは「銭行」**

二黒土星
S10 亥、S19 申、S28 巳、S37 寅、S46 亥、S55 申、H1 巳 生まれの人

大きな仕事が完成しそう

上司など目上の人と協力して。仕事や金銭面優先で、がっちり実利を得て。仕事と交際では仕事優先で。夏の旅行計画を立てて。 **ラッキースポットは「海、川」**

三碧木星
S9 酉、S18 未、S27 辰、S36 丑、S45 戌、S54 未、S63 辰 生まれの人

人間関係が強い味方に

イライラせず楽しく過ごせます。出会いの機会もそそう。健康面はちょっと疲れ気味。新しい家具や貯金箱を置いて運気アップ。 **ラッキースポットは「温泉」**

四緑木星
S8 酉、S17 午、S26 卯、S35 子、S44 酉、S53 午、S62 卯 生まれの人

一発逆転のパワー大

逃したチャンスを取り戻せるかも。少し無理してでも頑張って、友達と外食して過ごすと運気アップ。父の日のプレゼントを忘れずに。 **ラッキースポットは「寿司屋」**

五黄土星
S7 申、S16 巳、S25 寅、S34 亥、S43 申、S52 巳、S61 寅 生まれの人

自分らしく行動して吉

しっかり自分の意思を貫いてあなたらしく行動を。人間関係では接近に注意。勢いで失言しないよう言葉遣いに気をつけて。 **ラッキースポットは「家具屋」**

六白金星
S6 未、S15 辰、S24 丑、S33 戌、S42 未、S51 辰、S60 丑 生まれの人

よい結果が出る気配

連絡をこまめに、相手の気持ちを考えて動くこと。基本的には貿素倹約して、本当に必要なものにはけちらず投資を。料理をつくって。 **ラッキースポットは「植物園」**

七赤金星
S5 午、S14 卯、S23 子、S32 酉、S41 午、S50 卯、S59 子 生まれの人

準備の時と決め、焦らずに

結果が出なくても焦らず、夏以降に繋げるつもりで行動しましょう。梅雨の時期はイライラ、けんかは自分から引きましょう。 **ラッキースポットは「高原」**

八白土星
S13 寅、S22 亥、S31 申、S40 巳、S49 寅、S58 亥、H4 申 生まれの人

早めの行動が吉

普段より早起きをし、早めに出勤しましょう。根気と笑顔で仕事もできはかど。無駄遣いは注意して。人を外見で判断してはダメ。 **ラッキースポットは「日本庭園」**

九紫火星
S12 丑、S21 戌、S30 未、S39 辰、S48 丑、S57 戌、H3 未 生まれの人

人間関係は抜群

うれしい出会いがありそう。食事やデートに出かけて。うまくいかないときは周りの環境を整理して。住まいの風通しをよくして。 **ラッキースポットは「新しいお店」**

「Dr.コパ風水2009大開運帳」廣済堂より

編集後記

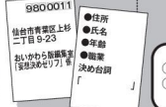
新型インフルエンザが世の中を騒がせています。毒性は余り強くないようですが、今はスーパー、コンビニ、ドラックストアなど、何処に行ってもマスクがありません。

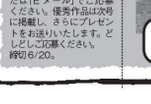
人間社会とは、かようにも情報に敏感で振り回される社会なのでしょうか？昭和四十八年の第一次オイルショック時の、トイレットペーパーの買占めを思い出しました。

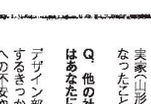
マスコミの過剰な報道にも問題が有るとは思いますが、なかなか過去の経験を生かす事は、難しい事なのですね。

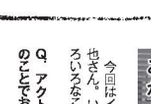
★来月号の内容予告

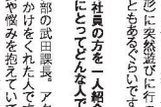
主な内容は、温故知新「みんなの幸せが僕の幸せ」「広告道場レポート」「ジャインさんへの10の質問」です。来月号も見てくださいね♥

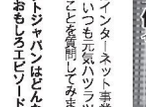


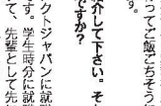


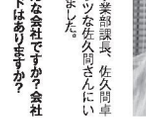












今月の妄想 決めゼリフの紹介

出たな！インフルエンザ！

タイムリーな作品です。果たしてこの3人でインフルエンザに勝てるかは疑問ですが…。

読者からたくさん寄せられた左写真のシチュエーションからイメージする「決めゼリフ」。今月の優秀作品はコチラ。

次のお題はコチラ

○○○○○○○○。
○○○○○○○○。

○○○○○○○○。
○○○○。

980-0011
仙台市青葉区上杉二丁目9-23
おいらかう版編集室「妄想決めゼリフ」係

●住所
●氏名
●年齢
●職業
決め台詞
「　　」

Eメールはコチラ↓
kan_etu@act-jpn.co.jp

読者PRESENT
必要事項を明記の上、上記宛先まで（はがき）または「E-メール」でご応募ください。優秀作品は次号に掲載し、さらにプレゼントをお送りいたします。どしどしご応募ください。
締切6/20。

ツキイチコラム

聞き上手はモテモテなのぞ～

温故知新

歴史に学ぶ！

ゲイリー・クーパー

1901～1961年

アメリカの映画俳優。愛称は「クープ」。代表作『影武者』『打撃王』『踊る摩天楼』など

さて、みなさん。今回はちょっと趣向を変えてのご紹介であしからず。現在の脳科学ブームという社会現象の最中、近年驚くべきことが分かってきました。それは『恋のメカニズム』。男女はなぜ惹かれ合うのでしょうか？

その中心はドーパミンという脳内物質。快楽を司るドーパミンの大量分泌が恋をする男女二人の絆となっているのだそうです。ところが、高い代謝を要求するドーパミンの大量分泌は身体への負担が大きく長くは続かない。そのため『恋愛の賞味期間』はせいぜい3年程度ということだそうです。平均で18ヶ月まで。長くて3年。脳の中で相手の悪い面や嫌な面を見ないように働くのがドーパミン。つまり「恋は盲目」な状態。みなさんも過去を振り返れば、思い当たる節がありますよね？

また、長続きしない男女関係では、男女差が大きな障害になっていると言います。たとえば、女性は相手の顔の表情から感情を簡単に読み解くが、男性は必死に脳を働かせてもハズす。女性が悩みを相談するとき、話を聞いてもらいたいだけなのに、男性は解決策を示そうとしてしまう。こうした男女の違いは、長い狩猟採集時代の遺物だそうで、ここで詳しくは書けませんが無意識の中にあるので、日常生活のなかで深刻な影響を与えやすいらしいです。違いをちゃんと意識して、相手の気持ちを理解する努力が必要ですね。

その解決策は男性側にあると言います。男女が会話しているとき会話から口論に発展する場合には、批判→防御→見くだし――これが続くとお互いにけなし合い、延々続く喧嘩へと発展、それが別れにまでつながってしまうと言います。とにかく男性は粘り強く黙って女性の話しを聞くこと。その話しての解決策の提案はしてはいけないんだそうです。『男は黙ってサッポロビール』（もう死語？）を飲みながら相手の話に耳を傾けるべみてはいかが？

へぇ～。それほんとかい？

前ふりが長くてすいません。そこで今回ご紹介するのは、世界一のプレイボーイ、ゲーリー・クーパーです。彼は古き良きアメリカ、ハリウッドの往年の二枚目映画スター。数々の輝かしい名演は言うまでもありませんが、今回注目すべきは彼のモテっぷり。同じ時代の大女優、グレース・ケリーやイングリッド・バーグマンらを虜にした魅力はどこにあるのか？それは「聞き上手」。ゲーリー・クーパーは天性の「聞き上手」だったそうなのです。聞き上手のノウハウ本が世間にあふれ返っている昨今、それだけ聞き上手が少ないということでしょうか。『クーパー方式』は女性にだけでなく、ビジネスにも活用できます。彼はたった3語の相づちで女性をくどいたと言います。「まさか」「ほんとかい」「そんな話、初めて聞くよ」――。時々相づちをしながら、女性の話にじっと耳を傾けたと言います。

いまやハリウッド一のモテ男、ジョージ・クルーニーもこの点が似ていると言われています。二人はイケメンだからじゃないの？確かにそれもありますが、何より聞き上手らしいのです。

話を聞いてほ・し・い・の♥

作家の塩野七生氏は、自著の中でクーパーのエピソードに触れ、こんなことを書いています。《自信のある女性、気の強い女性、自分は仕事ができると思っている女性に対して、話を聴いてくれるということくらい有効な武器もないからだ。なにしろこの種の女性たちは、自分の話すことはそれ自体で価値ある、と思いこんでいるからである》。性人類学者のキム・ミョンガン氏も口を揃えてこう言います。「キャリア女性に人気のエステティシャンがいますが、何も施術がうまいからじゃない。『大変ですね』なんて相づちを打ち、愚痴を吐き出させるのがうまいのです。ガムシャラに働き、弱みを見せたがらない女性は、だからエステに通う。また、お笑いタレントの明石家さんまはおしゃべりですが、『ほんまかいな』と驚いてみせるのがうまい。意外と聞き上手です。女性の好感度が高いのもうなずけます。

男性の場合も同じです。キャバクラや行きつけのスナックのママに話を聞いてもらいたくて世の中のサラリーマンは仕事帰りに足しげく通うのです。

お客様としても、話を聞いてもらえる人には安心して仕事を任せられる。当り前のことですが、以外と難しい。お客様との信頼関係を築く条件として、重要なポイントではないでしょうか。さらに、お客様自身も気付いていない問題まで引き出すことができたら、相当な聞き上手でしょう。

ある日の朝礼にて

これが本当の活力朝礼だ！

デザインを伝えるってむずかしい……。

例えば、言い物に行ってお気に入りの洋服を見つけたとします。翌日、そのデザインを友達に説明しようとしますが、完全には説明できないでしょう。人は曖昧なものを単純イメージ化して記憶します。『かわいい服』や『赤の花柄』など印象や特徴的なところをなんとなく説明はできるはずです。

でもどうしてうまくデザインを伝えられないのか？どうして正しく記憶できないのでしょう？

それは赤ちゃんの顔を忘れることと同じだと言います。赤ちゃんの記憶力は極めて高いのですが、それを言語化する能力がないので、忘れてしまうものなのです。

実は私たちもデザインを正しく記憶できないのは、正確にデザインを理解できず、それを的確に表現する方法を知らないからなんですって。

さて、人はデザインを第三者に対して正確に伝えることができるでしょうか？答えは「ノー」です。

★例会レポート 在宅道場 応用編 ―第7回例会―

平成21年5月25日（月）第三期 広告道場応用編 第7回例会を開催しました。

今回のポイント！

① 自社のNo.1 戦略をまとめる
② 各社のNo.1 戦略の発表
③ 宿題について

各社No.1 戦略発表

発表した会員様、一緒に検討した会員様共に、多くの気づきがあった例会でした。

シリーズ「こんな時どうする？」

会社のあれコレ まめ知識 ものも言いようで角がたつ

この世はすべて好きか嫌いか

話し方によって、相手に不快感を与えてしまうので気をつけなければやっ!!

あるある～！この間、ひいこら言いながら急ぎの仕事を片づけてたとき、「ちょっと、いつまでやってんの？早くしてくれない！」って言われたんですよ！いや、あれにはカッチーンときましたね。手間なこと頼んで申し訳ない、って一言だけでも救われるのに……って思いました。

そうですね。良いコミュニケーションが取れる人なら、「自分の言葉や言い方で相手に誤解を与えないだろうか」または「不快に思われないだろうか」など言葉を受け取る側の気持ちを考えるものです。しかし、その「相手に対する配慮力」が欠けている人がいることも事実。自分の言いたいことを言い、相手がどう思おうと関係ない。というより、自分の言葉に対する相手のリアクションの真意が分からない。というか分かりたくない。ということでしょうか。

あ、なるほどね。ものがあるんじゃない？」って思う人は、大概周りの空気も読めてないことが多いですよね。

空気を読まない、読めない原因のひとつとして「自分の言ったことを相手はすべて理解しているだろう」という錯覚があるんじゃないかと思います。自分は言ったのだから、わかるは絶対言ったのだから、一方的な独りよがり。伝わらないのは、相手のせいだと決めつけていることにあるのではないでしょうか。

うーん…。「ものも言いよう」って要するに相手の気持ちをどれだけ想像できるか、ってことなんですね。

そう。そしてどうせ同じ言葉ならば快にさせるより、職場の仲間やお客様を気持ちよい雰囲気にさせる言葉を使った方がよっぽどいい雰囲気になるはずじゃないでしょうか？相手を気持ち良くする言葉やスマイルは「できるビジネスマン」の必要な一筆スキルですからね。

シャインのぶらり実家の旅

初夏の恵み

～山形県、東根市～

（文：デザイン部 武田）

こんにちは。デザイン部の武田です。今回は私の故郷、山形県東根市（ひがしね）を少しご紹介したいと思います。ゴールデンウィークに母とふたり、ぶらりと散歩に出かけてみました。

仙台の街中から車で約1時間と、ドライブにはもってこいな東根市。高いビルも無く、かと言って不便でもなく、程よい自然が残っていてのどかな雰囲気がそこに感じられる場所です。一番の名産は果物。そう！さくらんぼの木を見かけます。あとは、ラーメンや蕎麦…実家の近所にある『田（ろくた）は麩』が有名。焼きたての麩はまるでパンのようだそうです。

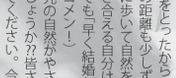
また、上写真の大きな木は、私の母校、東根小学校の敷地内にある樹齢千年以上の『大ケヤキ』。国指定特別天然記念物になっています。ちょうどゴールデンウィークの時期は若葉が生い茂り、小さめのやわらかい緑の葉が風に揺れていました。小学校近辺は観光の方が増えたこともあり、遊歩道などが整備されて散歩コースになっています。のんびり鯉の泳ぐ池（小学校は城跡に建てられ、周りにはお堀の名残の池があります）を眺めるのも良いですよ。近くの公園には八重桜も綺麗に咲いていました。

大ケヤキからさくらんぼ東根駅、なんでもさくらんぼ…へ向かう途中にある川が『百水川』です。私が訪れた日はやや気温が高めの晴天。雪解け水が心地よく、遠くの山並み『月山』もくっきりと青空に映えておりました。しかし…夏になると田んぼに使うため水が干上がりカラカラに！一緒に行った母曰く「せっかく子供たちを遊ばせられると思ったのに全然水がないんだもん。いやになっちゃう！」とのこと…でもまあ…仕方ないですよね。今遊んでますから良しとしましょう…。

ここは川沿いに桜の木があって、その時期にはお花見も楽しめますし、秋には名物いも煮会（私の愛する醤油と牛肉いも煮）を楽しむ人々で賑わいます。それにしても幼い頃から変わらない風景があるってすてきなことですね。

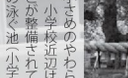
仙台に長く住んでいる私ですが、今回地元を散歩してみて離れてわかる故郷の良さ」って本当にあるんだなぁと実感しました。歳をとったなぁってよう？でも、なかなかいい歳になって、親との距離も少しずつ縮まっている気もします。それは嬉しい。一緒に歩いて自然を愛でて…穏やかな気持ちで家族と向き合える自分はちょっと良いかも♪と思えたり…でも「早く結婚しなさい」の話は本当に聞けません！ゴメン！

地元の自然がやさしい空間を演出してくれているのでしょうか？皆さんもぜひ故郷に来てみてください。今よりもっとやさしい気持ちになれるかもしれません…。



小学校前にある公民館。だいぶレトロな感じです。

白水川と武田・母。70も前ですが元気！



公園の八重桜。モコモコで可愛かった！

アクトジャパンがなんと準優勝!?

活力朝礼の道